

学習課題（小学校6年生）

【音楽】パソコンなどで、見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう

<学習内容>

◆和音にふくまれる音を使って旋律をつくりましょう。
（教科書 32～33 ページ）



※参考動画 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_shou6.html

- (1) 動画を見て、和音と低音を聴いて、ひびきの移り変わりを確かめましょう。
- (2) 教科書 32 ページの「音の上がり下がりの例」を参考にしながら音を選んで、33 ページのワークシートに書きましょう。
※動画ではワークシートの書き方を説明しています。
- (3) 教科書 32 ページの「2分音符と同じ長さのリズムの例」を参考にしながら変えて、33 ページのワークシートにリズムを書きましょう。
※動画ではワークシートの書き方を説明しています。
- (4) 階名で歌ったり楽器で演奏したりして、動画に合わせてつくった旋律を演奏し、気付いたことや感じ取ったことなどから、何度も工夫して旋律をつくってみましょう。
※実際に伴奏に合わせて演奏してみましょう。
※こちらの音声は、最初とは違う伴奏になっています。
少し雰囲気や感じが変わるので、色々な旋律をたくさんつくってみましょう。

課題番号5
音声あり

課題番号5
一つ目の動画

課題番号5
二つ目の動画

課題番号5
三つ目の動画

課題番号5
音声あり

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・音を選ぶ時は、教科書 P32 にある「音の上がり下がりの例」に当てはめると、和音にふくまれる音から選びやすくなります。教科書のワークシートにうまく選んで書けない場合は、関わってアドバイスをしてあげてください。
- ・楽器の場合は、リコーダーや鍵盤ハーモニカ、どちらでも演奏しやすい方で構いません。お子さんの演奏しやすい方で試してみてください。